Kinki Health Welfare University　近畿医療福祉大学後援会報

ともに生きる

No.18
平成21年8月25日　発行

ご　挨　拶

後援会長
木　村　誠　司

会員の皆様そしてご家族の皆様、日頃は後援会の活動にご支援とご協力をいただき誠に有難うございます。本年度近畿医療福祉大学の後援会長に就任いたしました事をご報告申し上げます。会員の皆様と一緒に、大学と学生の皆様のサポートを実施してゆく所存ですのでよろしくお願いいたします。近畿医療福祉大学は、「福祉分野の専門職」を養成する大学として創立され、今年で10年目を迎えました。より良い福祉社会の形成とは、相手のこころを理解し、受け入れ、ともに生きていこうとする「こころの福祉」が大前提であります。そのため、福祉のプロとしての知識と技術に加え、豊かな人間性を養う事、そして、これからの福祉社会を力強くリードしていく力をもった人材を育成してゆく事が大学の基本方針にも書かれています。学内の学科も時代の要求を反映して、生活医療福祉学科、福祉健康スポーツ学科、経営福祉ビジネス学科、臨床福祉心理学科の4学科を擁しております。いずれもが「健康と福祉」をそれぞれの立場に立って実践する学科であります。学内の学生の皆様が学業にどれほど力を注ぎ込むことが出来るか、そして、福祉関係の国家資格を取得できるかが、ひとつの指標になると考えています。人と人は出会いによって、そして、その交流によって成長してゆくと言われます。特に、スポーツ活動（白鷺杯争奪姫友戦「姫友戦」）・文化活動（秋に開催される「播彩祭」）・ボランテイア活動（ボランテイア活動支援センター）等の支援をすることが後援会の努めであると考えております。先般、若者がのびのびと学生生活を過ごせる環境がないと言われておりますが、本学のように緑豊かな自然と共生した学生生活をエンジョイしながら、青春を謳歌できる幸せを全ての学生たちに味わってもらえれば、何と素晴らしい事であろうかと考えております。最後になりますが、近畿医療福祉大学の更なる発展を願い挨拶とさせていただきます。

後援会の皆様へ

近畿医療福祉大学
学長　吉武毅人

後援会会員の皆様におかれましては、日頃から本学に対し多大なるご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

本学も開学以来10年目を迎えておりますが、今後も、教育理念である「個性の進展による人生練磨」を実現すべく、多様な学生に対応できる、大学の教育力を磨いていきたいと思っております。

そんな中、前回の国家試験におきましては、社会福祉士112名、精神保健福祉士26名と着実に合格者数を増やしています。また、介護福祉士102名・保育士46名が国家資格を取得して卒業していきました。

また、本年度より経営福祉ビジネス学科を新設致しました。近年、介護保険における政府の方針もあり、介護福祉領域への民間業者の参入が加速し、また、高齢者を中心とした福祉の関連事業や産業も急速に成長し発展しています。そうした点を鑑みて、社会福祉学を基盤として、来るべき福祉社会において新しいビジネスの創造に貢献できるマネジメント力や経営感覚、そして福祉マインドを身につけ、卒業後は一般企業・各種福祉施設どちらにおいても力を発揮できる人材の育成を目指しています。

今後とも保護者の皆様方の、ご協力とご鞭撻をよろしくお願いいたしますと共に、全学の保護者の皆様、ならびに御一同皆様の御健勝を祈り、御挨拶と致します。

平成21年度 後援会役員

役職	保護者氏名	学科名
会長	木村誠司	介護福祉学科
副会長	山本嘉彦	福祉心理学科
監査	村田祥	社会福祉学科
〃	森岡玲子	福祉産業学科
委員	背尾久美子	福祉産業学科
〃	難波勝代	福祉心理学科
〃	松田文子	介護福祉学科
〃	片山いつ子	福祉心理学科
〃	堤好美	福祉健康スポーツ学科

役職	保護者氏名	学科名
委員	松田耕二	社会福祉学科
〃	山田由委子	社会福祉学科
〃	竹内亨	福祉健康スポーツ学科
〃	橋本弘好	臨床福祉心理学科
〃	芦内智美	介護福祉学科
〃	太田垣寿弘	生活医療福祉学科
〃	梶原生也	社会福祉学科
〃	桑名幹夫	生活医療福祉学科
〃	長池かすみ	生活医療福祉学科

新型インフルエンザに備えて

近畿医療福祉大学
教授　勝田吉彰

後援会の皆さま、いつもお世話になっております。
皆さまもご存知のとおり、新型インフルエンザの流行がこの夏以降も勢い衰えずに続いております。これを機会に、知っていただきたい知識・動向を記したいと思います。

現在、新型インフルエンザの流行はコンスタントに継続しており、本稿執筆中にもわが国の感染者数はぐっと上昇気流に乗り、現在冬季にあたる南半球の国々―オーストラリア・ニュージーランド・アルゼンチンなどーでは、爆発的拡大をみております。日本でも、秋冬以降、流行第二波として爆発的に拡大することが懸念されています。

この中で、我々が第二波に向けて備えるべきは、感染拡大を少しでも抑える行動様式です。具体的には咳エチケット・手洗い・人ごみを避ける・発熱時には外出を控えるなどです。特に、咳エチケット（咳やくしゃみの時は必ずティッシュかハンカチか、どちらも無ければ袖口で口鼻を押さえる）は、ある程度の熟練が無ければ間に合いません。こうした習慣は今からよく練習しておきましょう。

なお、インフルエンザウイルスは、遺伝子突然変異を起こし、性質が変わりやすいことでウイルスの中でも有名です。過去、新型のインフルエンザウイルスがパンデミック（大流行）を始めたとき（たとえば1918年のスペインインフルエンザ）には、第二波ではより重症化しやすいタイプになっており多くの犠牲者が発生したことが記録されています。

今般の新型インフルエンザ（A／H1N1型）においても、糖尿病・心疾患・気管支喘息などの呼吸器疾患・妊娠・極端な肥満といった条件を合併する患者が重症化したり不幸な転帰をとったりすることが欧米やオセアニアのケースから明らかになっておりますが、これらに加えて、合併症が何も無くてもウイルス性肺炎で重症化するケースが報告されるようになり始めています。

大学においても、寮を含め配慮怠り無く考えておりますが、皆さまにおかれましても、今後の動向にアンテナを高く張り、適切な予防処置をとられますよう、お願い申し上げます。

なお、新型インフルエンザの動向につきまして、情報発信サイトを運営しております。継続的にご高覧いただけますと幸いです。

新型インフルエンザ・ウォッチング日記
http://blog.goo.ne.jp/tabibito12/

～勝田吉彰先生の略歴～

大学病院で臨床医として勤務後、英国オックスフォード大学精神科教室留学。帰国後、臨床医を経て、94年から12年間外務省医務官としてスーダン・フランス・セネガル・中国に在勤し大使館員・在留邦人の健康管理およびメンタルヘルスを担当。新型肺炎（SARS）が中国で猛威を振るった際には北京の日本大使館で活躍。その後、2006年から近畿医療福祉大学社会福祉学部臨床福祉心理学科教授。最近では、『ちちんぷいぷい』等のメディアでも活躍中。主な著書として、『ドクトル外交官世界を診る』（星和書店）、『心に傷をうけた人の心のケア』（保健同人社）、『不安ときどき認知療法…のち心は晴れ』（星和書店）等。

社会福祉士国家試験 受験対策について

近畿医療福祉大学
講師　梅谷進康

後援会会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、ここでは、本学の第22回（今年度）社会福祉士国家試験受験対策の概要を中心に述べていきます。

今年度の受験対策の計画策定には、次の2つの状況が大きくかかわっていました。1つは、昨年度における本学の社会福祉士国家試験の現役合格者数が85名と、開学以来2番目の多さであったことです。なお、卒業生を合わせた合格者数は112名であり、この数は全国11位（通信教育課程校を除く）となっております。そして、2つ目は、今年度の社会福祉士国家試験の枠組みが大きく変わることです。具体的には、今まで13科目であった試験科目が19科目（18科目群）に増加することです。

以上の状況から今年度の受験対策は昨年度のものを踏襲しつつ、試験の枠組みの変化に対応したものとしました。

この対策の具体的な柱を挙げると次のようになります。

①学内教員による3年次から試験前までの受験対策講座の実施。
（なお、早期（3年次）から19科目に対応した講座を行っています）

②通常のゼミや国家試験に特化したゼミにおける受験の指導。

③受験に精通した学外講師による特別講座の実施。

④多様な教材
（学内教員作成の資料、市販の受験対策テキスト・問題集、受験予備校のテキスト・DVDなど）の活用。

⑤学内教員や受験予備校などが作成した問題による模擬試験の実施。

⑥国家試験用の自習室の設置による学習環境の整備。

（夏休みもＤＶＤ講座を行っています）

さらに合格者を1人でも多くするために、そのときどきの状況に即した対策（勉強会の開催など）を柔軟に行っていきます。

最後になりましたが、いつも社会福祉士国家試験対策にご支援をいただいております後援会会員の皆様に、この紙面をお借りしてお礼を述べさせていただくとともに、今年度、そしてこれからの国家試験対策にも変わらぬご支援を賜ることができますよう、よろしくお願い申し上げます。

精神保健福祉士国家試験 受験対策について

近畿医療福祉大学
教 授　山 田 州 宏

第 12 回精神保健福祉士国家試験合格を目指して、学生の皆さん夫々があらゆる機会を通して、①専門知識の獲得、②国家試験様式に慣れること、を目標に独自の努力を重ねています。大学側もあらゆる機会を通してそのお手伝いをさせて頂くよう工夫を重ねているところです。

国家試験の中身については、初めて耳にするという方もいらっしゃると思いますので、先ず大まかな中身の紹介と、いつ頃から、どんなことを中心に、どの位勉強したら良いかについてお話ししたいと思います。

現在の精神保健福祉士法では、社会復帰なさろうとしておられる精神障害者の方々を対象に、そのお手伝いをするのが精神保健福祉士である、と規定されています。ですから先ず「精神科リハビリテーション学」や「精神保健福祉論」「精神保健福祉援助技術論」といった精神障害者の方々と具体的に関わる理念や技術、方法論、「精神医学」や「精神保健学」「人体の構造と機能及び疾病」といった医学知識、さらには「心理学や心理的支援」に関する知識が必要になってきます。

そして「福祉の歴史」や「現代社会と福祉」「社会理論と社会システム」「地域福祉の理論と方法」「社会保障」「福祉行財政と福祉計画」「保健医療サービス」「低所得者支援や生活保護」「権利擁護や成年後見制度」など、地域社会で自分らしく生活するための様々な学問体系や技術、法律・制度、サービスなどの知識が必要になります。

とにかく物凄く幅広く、中身を深く勉強しないと合格できません。現在の学生さん方がこれまで経験しなかった勉強が必要なのです。これまでの勉強を続けていても、「合格しない」のが当たり前なのです。体調を崩しても勉強をし続けなければ合格できない位ものすごいのです。という訳ですので、保護者の皆様方も一緒になって応援して下さい。

1　授業に関して

①　授業には必ず出席する。②　遅刻や抜け出しをしない。③　居眠りやお喋りをしない。
④　携帯操作をしない。⑤　定期テストでよい点数を取る。

2　自主勉強に関して（目安として、1 年生は 1 日 30 分以上、2 年生は 1 日 1 時間以上、3 年生は 1 日 2 時間以上、4 年生は前期 1 日 3 時間以上、後期は 1 日 4 時間以上）

①　過去問題を徹底して、繰り返し繰り返し勉強する。②　問題を作り友達同士で出し合う。
③　TV や新聞を毎日見たり読んだりする。

3　大学側が用意する受験対策に関して（すごい量です。お金がかかる場合もあります）

①　受験対策講座（学内講師、学外講師、業者等）。②　模擬テスト（学内、専門家協会、業者等の）。
③　個人対応　④　その他

以上ですが、よろしく応援の程をお願い致します。

就職部より

就職部長代行 新任のごあいさつ

近畿医療福祉大学
教　授　　長谷川　貴　士

平成21年3月から私（長谷川貴士）は就職部で部長代行として就職支援の業務を行わせていただいております。昨年9月以降の経済不況により、大学卒業予定者を取り巻く就職環境は、日増しに厳しさを増していますが、この数ヶ月の就職支援の仕事で気付いたことは、①就職意欲の面で主体的積極性が求められること、②就職活動の方法についての正しい知識が必要であること の2点です。就職活動の進め方についても、インターネットによる求人情報の収集や電子メールによる応募など、私たちが就職活動をしていた20～30年前には思いもよらなかった方法が、今や常識となっています。

そこで、私は、就職部の支援方針として「学生の就職意欲を喚起すること、就職活動の正しい知識と方法を身に付けさせること」を掲げ、就職に関するセミナーやガイダンスの充実とともに、個別相談をきめ細かく行うことを事務方にお願いしました。今後も就職部とゼミ教員が一丸となって就職支援を行ってまいりますので、よろしくご指導ご鞭撻の程をお願いいたします。

就職を取り巻く現状と就職支援について

後援会会員の皆様もマスコミ報道などでご承知のとおり、急激な景気の落ち込みにより就職環境は売手市場から買手市場に一転し、厳しい状況にあります。民間企業へ就職を希望する学生1名に対する求人数を示す求人倍率（全国総計）は、2009年3月の卒業者の2.14から2010年3月の卒業予定者は1.62と、約25%低下しました。

卒　業　生	求人倍率	備　　考
2000年3月	0.99	就職超氷河期の年
2008年3月	2.14	求人は近年最高
2009年3月	2.14	景気後退の始まり
2010年3月	1.62	現4年生

求人倍率 ＝ 企業就職希望者全国総計／企業求人全国総計

企業を目指す就職活動が厳しい状況であるのに対し、福祉施設からの求人は多く、採用意欲は非常に高い状況です。しかし、この不況の影響を受けて福祉施設を希望する求職者も増える傾向にあり、施設側もこの機会に優秀な人材を確保しようと採用選考のハードルを上げてきています。

これらの状況を踏まえ、3年生に対し下記の就職支援行事を行ってまいります。

■現3年生を対象とした就職部の主な就職支援行事（予定）

	内　　容	時　期
1	就職セミナー（6回シリーズで就職活動の知識修得）	10～11月
2	就職ナビの使い方ガイダンス	11～12月
3	面接対策ガイダンス	11～12月
4	インターネットの活用ガイダンス（就職活動用）	11～12月
5	ＳＰＩ（基礎学力検査）試験の対策セミナー	11月
6	企業希望者向け就職ガイダンス	12月
7	学内合同就職説明会（企業対象）	2月
8	社会福祉法人・医療法人希望者向け就職ガイダンス	4月
9	企業希望未内定者向け就職ガイダンス	4月
10	学内合同就職説明会（社会福祉法人・医療法人対象）	6月

■学外合同説明会への送迎

後援会の補助をいただき、学外での合同就職説明会（就職フェア）の会場へスクールバスを運行しています。

今年度は、福祉就職フェア（大阪会場 7/4、神戸会場 7/11）へ学生を送迎しました。

また、秋に開催される企業就職フェア（大阪会場）にも学生を送迎したいと考えていますのでよろしくお願いいたします。

学友会運営員会より

第10代学友会運営委員会委員長の谷口琴美です。

後援会の皆様には、日頃よりのご指導、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

学友会は、全学生が会員です。学友会運営委員会は、学生の自主的な活動のための学生組織としてイベントの企画、学生団体活動（部・サークル・同好会）の振興、機関誌の発行などの活動を行っています。イベント企画として、『新入生歓迎会』や『七夕』を現在まで行ってきました。『七夕』では、多くの学生が短冊に願い事を託しました。その一つ一つの願いを大切にし、学生が充実した大学生活を送れるよう、企画、運営を行っていきたいと思います。現在、運営委員の人数が少数でたくさんの企画を行うことが出来ていません。しかし、学生団体（他のセクション）の力を得て、この２つの行事を無事に終えることができました。この絆を大切にし、これからの学友会運営委員会の活動を行っていきます。 今後とも、学友会運営委員会の活動にご理解、ご協力のほどよろしくお願いします。

平成20年度　後援会収支報告

（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

（単位：円）

内容			金額	備考
収入	前年度繰越金		20,483,297	
	利息		55,000	
	会費		17,950,000	@ 10,000 × 1,795 人
	収入の部合計		38,488,297	
支出	教育事業への補助	備品補助費	809,530	ピッチングマシーン
		行事費	4,042,606	クラス懇親会補助　卒業パーティー　ボランティアセンター補助 シンポジウム特別寄付　麻疹抗体検査料
		国家試験対策	1,530,011	特別講座　テキスト支給　年末年始の応援等
		就職対策	319,240	学外合同説明会への送迎バス代等
		保険料	623,220	学研災付帯賠償責任保険料 @ 340 × 1,833 人
		慶弔費	185,019	
		計	7,509,626	
	事務運営	消耗品費	18,890	文具・印刷用紙等
		交通費	107,000	役員会
		通信費	252,420	郵券代等
		会議費	103,120	茶菓代等
		印刷費	521,220	会報、ハガキ等
		手数料	3,780	
		計	1,006,430	
	学生課外活動補助	学園祭補助費	2,000,000	
		活動補助費	2,000,000	連盟費等
		計	4,000,000	
	アルバム代		9,060,000	卒業アルバム作成費１人 15,000 円× 604 人
	次年度繰越金		16,912,241	
	支出の部合計		38,488,297	

定期預金（19,000,000） 卒業アルバム代積立金として。

播彩祭 実行委員会より

はじめまして、私は第10回播彩祭実行委員会で委員長を務めさせて頂いております、清水枝里奈と申します。

今年は、10月24日（土）・25日（日）に『第10回播彩祭～結（ゆい）～』が開催されます。それに伴い、日々努力と進歩を重ねている次第です。

さて、今回のサブタイトルは「～結（ゆい）～」。播彩祭を通して出会えたたくさんの方々との関わりの中で心をひとつに結べるようにという想いが込められております。播彩祭が皆様の心を結びつけるきっかけとなり、より多くの方の心に響く2日間となるよう力の限りを尽くしたいと思っております。

最後になりましたが、後援会の皆様には温かいご支援・ご協力を頂き、誠に感謝申し上げます。STAFF一同、皆様のご来場を心よりお待ちしております。

（播彩祭実行委員会議風景）

事務局からのご案内

本学では、現況報告をはじめ、成績の修得や就職問題など、学生生活に関する諸問題のご説明、また、学生それぞれの状況に関する個別相談の機会として、教育懇談会を行なっております。

会場の都合上、ご出席いただける方は同封のはがきをご利用の上、平成21年9月30日までにご返信くださいますようお願いいたします。

なお、個別相談会を希望される方には、後日、時間等をご案内いたします。

記

日時：平成21年10月24日（土）　第10回播彩祭（学園祭）初日

10：30～　　受付開始

11：00～12：00　全体説明会

13：00～15：00　個別懇談

お便りコーナー

事務局では会員の皆様からの『もっとこういうことが知りたい』などのご意見、お便りをお待ちしております。またインターネットや携帯電話をご利用のうえ右記E-mailアドレスに送信いただいても結構です。どうぞよろしくお願いします。

発行日：2009年8月25日
発　行：近畿医療福祉大学後援会
事務局　学生部
〒679-2217　兵庫県神崎郡福崎町高岡1966-5
TEL（0790）22－2528
FAX（0790）22－2650
E-mail:gakuseibu@sw.kinwu.ac.jp